

資 料

紀州及び土佐の珍稀魚類

蒲原稔治 TOSHIJI KAMOHARA

高知高等學校生物學教室

本年 8 月京都帝大駒井博士の御厚意により紀州白濱の瀬戸臨海實驗所に所藏する魚類の未整理標本及び古座、串本、田邊等の中學、女學校等の所藏標本の調査を行つた。其中紀州としては未記録と思はれるものもあつたので珍稀種 10 種、それに今日迄發表しなかつた土佐からの魚 5 種を加へて茲に列記する事とする。産地を白濱としたものは實驗所所藏のもので、採集地が單に紀伊となつてゐて何處で採集したかは不明のものである。

Galeidae (ホシザメ科)

1. *Galeocerdo arcticus* (FABER) (イタチザメ)

土佐安藝町沖で釣にかかつたもので 70 cm のもの 1 尾。安藝中學校植田穂教諭所藏。

分布: 南日本から濠洲, 印度洋, アフリカ東海岸。

Echinorhinidae (キクザメ)

2. *Echinorhinus brucus* (BONNATERRE) (キクザメ)

ウンシユウ (高知魚市場)

高知市魚市場で 180 cm のもの 1 尾を見る。

分布: 廣く太平大西兩洋の温帶部から熱帶部に互つて産し、濠洲及び地中海にも分布する。

Chlorophthalmidae (アヲメエソ科)

3. *Chlorophthalmus acutifrons* HIYAMA (トガリアヲメエソ) (新稱)

Japan. Jour. Zool., vol. IX, 1940, p. 171, figs. 2, 3, Kumano-nada.

東大農學部檜山義夫氏が熊野灘からのものに就て記載されたが、土佐沖からも冬の底曳網で漁獲される。*Chlorophthalmus albatrossis* JORDAN & STARKS (アヲメエソ) に酷似してゐるが、體の側扁の度が著しく、背外廓が背鰭始部で特に昂起し、鰓耙が短く、眼が小さくて吻長より小である點等をアヲメエソの區別點として擧げてゐる。土佐沖では極めて稀なものではない。

Ophichthyidae (ウミヘビ科)

4. *Leiuranus semicinctus* (LAY & BENNETT) (ソラウミヘビ)

30.3 cm 1 尾 (白濱)

體長は體高の 46 倍, 頭長の 15 倍, 頭長は眼徑の 10 倍, 吻長は眼徑の 2 倍, 頭及び軀幹の長さは尾

部と同長, 胸鰭は小さくて眼径の 1.5 倍である。背鰭は胸鰭の基底の僅に後方から始まる。體色は淡色で 22 個の茶褐色の横帯がある。

分布: 八重山から布哇, 濠洲, 東印度に及ぶ。

Pomacentridae (スズメダヒ科)

5. *Dascyllus marginatus* (RÜPPELL) (キシウスズメ) (新稱) 3~3.5 cm のもの數尾 (白濱)

背鰭 12 棘 15 軟條, 臀鰭 2 棘 13 軟條, 1 縦列の鱗數約 28 箇。體長は頭長の 2.6~2.7 倍, 體高の 1.5~1.6 倍, 頭長は眼径の 2.3~2.5 倍, 兩眼間隔の 2.7~2.9 倍, 吻長の 3.3~4 倍, 尾柄の高の 2 倍である。體色は一様に淡褐色であるが, 背鰭第 2 棘から後頭部にかけて擴がる褐色帯が胸鰭基部に達する。背鰭棘部及び腹鰭は暗褐色であるが, 他の鰭は淡色である。

本屬はクマノミ屬 (*Amphiprion*) と異なり, 鰓蓋前骨にのみ鋸齒を有するもので, 本邦からは奄美大島の *D. isharae* SCHMIDT (アマミスズメ) が 1 種知られてゐるのみである。

分布: フィリッピンから南洋, 紅海, アフリカに分布する。

Labridae (ベラ科)

6. *Halichoeres tenuispinnis* (GÜNTHER) (ヤナギベラ)

syn. *PlatyGLOSSUS bleekeri* STEINDACHNER & DÖDERLEIN

12 cm 1 尾 (白濱)

分布: 南日本から朝鮮, フィリッピン。

7. *Halichoeres prosopoeion* (BLEEKER) (ムナテンベラ) (新稱)

? syn. *Halichoeres melanochir* FOWLER & BEAN

15 cm 1 尾 (白濱)

背鰭 9 棘 12 軟條, 臀鰭 3 棘 11 軟條, 1 縦列の鱗數 29 個, 側線より上方に 5 個, 下方に 100 個。體長は頭長の 3.2 倍, 體高の 2.8 倍, 頭長は眼径の 6.3 倍, 兩眼間隔の 4.2 倍, 吻長の 3.1 倍, 尾柄の高の 1.8 倍である。

體色は一様に暗褐色で, 體の中部より前方の背部の鱗には, 其の根基部に 1~3 個の小黑點がある。鰓蓋上には眼の附近から發する不明瞭な黒色縦線が數個見られる。背鰭及び臀鰭には數個の幅の狭い淡色縦走帯がある。胸鰭の基部は濃黒色を呈する。

分布: 土佐, 沖縄, フィリッピン, 東印度, ニウギニア等。

8. *Pseudodax moluccanus* (CUVIER & VALENCIENNES) (ブダヒベラ)

24 cm 1 尾 (土佐沖島)

背鰭 11 棘 12 軟條, 臀鰭 2 棘 14 軟條, 1 縦列の鱗數 32 箇。體長は頭長の 3.6 倍, 體高の 2.6 倍, 頭長は眼径の 7.1 倍, 兩眼間隔の 3.4 倍, 吻長の 3.2 倍, 尾柄の高の 1.6 倍である。

側線は一続きで, 兩顎齒は癒合して綠色の 2 對の大形の門齒から出來てゐる。頬にも鰓蓋骨上にも鱗がある。體色は暗褐色で, 各鱗の中央部は少々黒色を呈する。背鰭には暗色線が網目状をなしてゐる。臀鰭は褐色で邊緣は暗褐色である。胸鰭は淡色で基部は黒い。

分布: 琉球, 東印度からアフリカ東海岸に互つて分布する。

Chaetodontidae (テフテフウヲ科)

9. *Holacanthus semicirculatus* CUVIER (サザナミヤッコ)

7 cm 1 尾 (白濱)

資 料

背鰭 12 棘 22 軟條, 臀鰭 3 棘 19 軟條, 1 縦列の鱗數約 75 個。體長は頭長の 3.1 倍, 體高の 1.6 倍, 頭長は眼徑の 3 倍, 兩眼間隔の 3.6 倍, 吻長の 3 倍, 尾柄の高の 2.6 倍。體色は暗褐色で多數の淡色の幅の狭い横帯があり, 何れも前方に突入した恰好に彎入してゐる。尾鰭にも 2 個の横帯がある。

本種は土佐沿岸で嘗て採集した事のある *H. nicobariensis* (SCHNEIDER) (ハマキンチャク) と極めて似てゐるが, 後者では體の後方にある横帯が完全な一輪を形成してゐる。

分布: 宮古島から南洋, 東印度及びアフリカ東海岸に分布する。

10. *Forcipiger longirostris* (BROUSSONET) (フエヤッコダヒ)

11.5 cm 1 尾 (白濱)

背鰭 12 棘 23 軟條, 臀鰭 3 棘 18 軟條。體長は頭長の 2.3 倍, 體高の 2.2 倍, 頭長は眼徑の 5 倍, 兩眼間隔の 6.6 倍, 吻長の 1.8 倍, 尾柄の高の 5.7 倍。吻が管状に突出してゐる。體色は黄色で吻の背側は黒い。背鰭第 1 棘から胸鰭基底に引いた線より前方の眼より上方部は淡褐色である。臀鰭の後端に眼徑大の 1 黒斑がある。

分布: 土佐, 奄美大島, 布哇, 濠洲, 紅海, アフリカ等。

Balistidae (モンガラカハハギ科)

11. *Balistes flavimarginatus* RÜPPELL (キヘリモンガラ)

36 cm 1 尾 (土佐宇佐町沖)

背鰭 3 棘 27 軟條, 臀鰭 25 軟條, 1 縦列の鱗數 35 箇。體長は頭長の 3 倍, 體高の 1.9 倍, 同(臀の鰭起部)の 2.1 倍, 頭長は眼徑の 6 倍, 兩眼間隔の 2.7 倍, 吻長の 1.4 倍, 尾柄の高の 3.5 倍, 背鰭第 1 棘の 1.8 倍, 吻長は眼徑の 4.4 倍である。眼が小さく, 側線は認め得ない。尾柄には小形の逆向棘が 6 列に並ぶが, 上下の各 1 列は不顯著である。鰓孔の後には 3 個の異形鱗がある。尾鰭の後縁は殆ど截形で, 上下兩端の軟條は延長してゐる。

分布: 南日本, 東印度, サモア, ニウギニア, 紅海等。

Tetraodontidae (マフグ科)

12. *Sphoeroides sceleratus* (FORSTER) (センニンフグ)

15 cm 1 尾 (白濱)

分布: 伊豆以南, 東印度, 濠洲等に及ぶ。

13. *Tetraodon hispidus* LINNÉ (ヨコシマフグ)

10 cm 1 尾 (白濱)

體の腹面に多數の平行した幅の狭い黒色帯があり, 白色の可撓性の小棘が散在してゐる。

分布: 沖繩, 布哇, 濠洲, アフリカ等。

Scorpaenidae (カサゴ科)

14. *Peloropsis xenops* GILBERT (ボロカサゴ) (新稱)

Bull. U. S. Fish. Comm., vol. XXIII, pt. II, sec. II, 1903 (1905), p. 630, fig. 245, Avan Channel.

15.5 cm と 18 cm のもの 2 尾 (白濱)

背鰭 12 棘, 9 軟條, 臀鰭 3 棘 5 軟條, 胸鰭 15~16 軟條, 腹鰭 1 棘 5 軟條, 1 縦列の鱗數約 60 箇, 體長は頭長の 2.2~2.3 倍, 體高の 2~2.2 倍, 頭長は眼徑の 5.5~6.4 倍, 兩眼間隔の 6.4~7.6 倍, 吻長

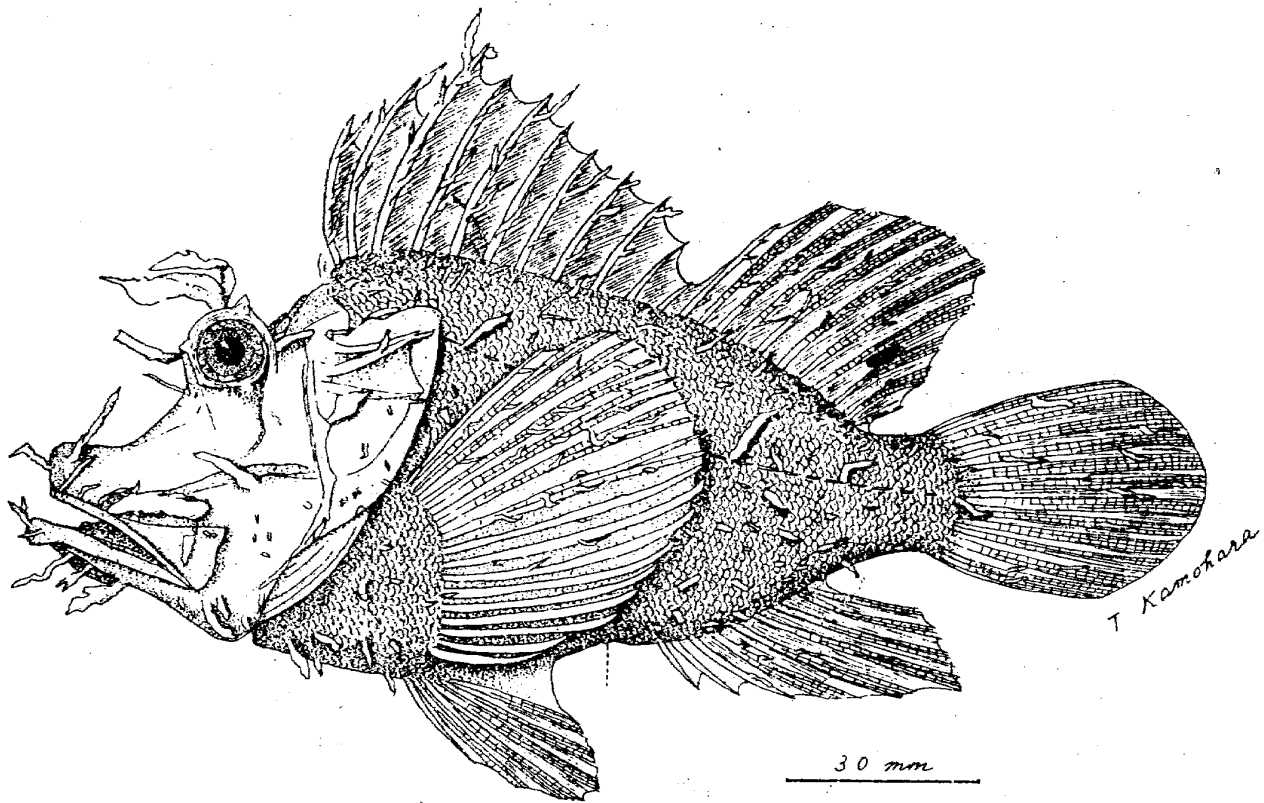


Fig. 1. *Peloropsis xenops* GILBERT (ボロカサゴ)

の 2.4 倍、尾柄の高の 3.4~3.6 倍である。體は甚しく側扁し、殆ど板状である。吻の背外廓は著しく凹形で、眼は上方に突出し、兩眼間隔は眼徑より小で、著しく凹形である。下顎は上顎を超えて僅に前方に突出し、上顎主骨の後端は眼の中央下に達する。齒は微小で、兩顎及び鋤骨に帶状をなして並ぶが、上顎前骨では其の幅が廣い。鱗は凡て圓鱗で稍々不規則に配列し、腹部及び胸部のもの以外は離脱し難い。頭及び鰭には全然鱗がない。體中到處に皮質薄葉附屬物がある。體色はホルマリン漬のため一様に淡色であるが、背鰭第 7 と第 8 軟條の間の皮膜に長橢圓形の褐色斑がある。

布哇産の模式標本とは、褐色の爲明らかではないが、斑紋が多少異なるものの如く、又胸鰭の軟條数が紀州産のものでは 18 箇でなく小形のもので 15 箇、大形のもので 16 個、1 縦列の鱗數も稍々少數である。然し此等の點は地方的變異と見るが至當であらう。

Trachipteridae (フリソデウヲ科)

15. *Trachipterus iris* (WALBAUM) (テンガイハタ)

13 cm 1 尾 (田邊女學校所藏)

背鰭棘は約 5 個で、其の中の或ものは頭長の長さに延長してゐる。軟條數は算へ得ない。體長は頭長の 6.5 倍、體高の 5.9 倍、頭長は眼徑の 2.9 倍、吻長の 3.3 倍である。ホルマリン漬の標品のため一様に淡色で、體側の褐色斑も認め得ない。

分布：土佐沖、山口縣萩沖、地中海、アフリカ東海岸等。